

2024年1月1日～2月12日開催

## 企画展「新収蔵絵画と絵はがき展」

### 観覧者のご感想（一部抜粋）

- ・牡丹を描いた日本画が凛としていて、とても鮮やかで清々しかったです。
- ・番場三雄先生の作品を間近で見ることができてラッキーでした。
- ・展示品の詳細不明の屏風について、そこに描かれている登場人物たちの物語を想像すると、どんどん世界が広がって楽しかったです。ゆえに、屏風の由来について知りたかったです。
- ・詳細不明の屏風が、とても色鮮やかできれいだと思いました。
- ・絵を通じて、昔と現代の人が通じ合うことができてうれしかった。
- ・番場先生の作品「羽黒の塔」を見て、昔、羽黒山に行ったことを思い出しました。
- ・絵画がとてもすてきでした。絵はがきも状態がよく見やすかったです。
- ・番場先生には大学時代にお世話になったので、久々に先生の作品を目の前で鑑賞することができてうれしく思いました。
- ・番場先生の「羽黒の塔」カッコイイ！
- ・とても静かな展覧会で素晴らしかった。上山の魅力が伝わりました。ありがとうございました。
- ・昔の絵はがきを見て、現在の様子との違いを知れて、とても興味深かった。
- ・番場先生の絵の深さを感じる。自然と造形の調和。共に生存している世界観を得た。絵

は良いものだ！

- ・ 昔の絵はがきを見て心が温かくなりました。
- ・ 昔の山形のもんぺ美人が掲載された絵はがきが気になった。現代のグラビア写真みたいなものなんですかね？
- ・ 番場三雄先生の作品展を上山城で開催してほしいと思いました。天童市美術館に負けな  
いで！
- ・ 工藤義雄氏のひまわりの絵。ゴッホみたいできれいでした。

たくさん感想を  
お寄せいただき  
感謝申し上げます。



会期中（1月1日～2月12日）観覧者数：3706人